

## 緒言

神戸市看護大学は、これまで積み重ねてきた地域貢献活動や地域を志向した教育研究活動の蓄積をさらに発展・強化させるため、「地域住民と共に学び、共に創るコミュニティケアの拠点づくり」事業を申請し、平成 25 年度文部科学省の地（知）の拠点整備事業（Center of Community）に採択されました。この事業を推進していくことにより、本学が神戸市に存在する公立大学として地域の医療の課題を解決していくための拠点を担ってこそ、地域のための真の大学として存在意義を示すことができると考えています。

この 5 年間の事業の主な取り組みは、訪問看護を担う人材育成を目指した「訪問看護の教育強化」、病院から在宅までシームレスなケアを提供できる人材育成を目指した「継続看護の教育強化」、地域ケアシステムの構築を目指した「多職種間連携の充実と組織化」、地域住民のネットワーク構築や地域のリーダーづくりを目指した「地域コミュニティの育成支援」の 4 つです。

本事業は平成 25 年 10 月から開始されましたが、今年度は平成 26 年度からの本事業の本格的始動に向けて、運営・実施・評価体制の整備、新たなカリキュラムの編成、須磨区との連携協定の調印や地域住民が模擬患者や授業協力者として参加していただくコラボ教育の準備、地域の病院や訪問看護ステーション、多職種の方々との共同研究の準備などを積極的に行ってきました。さらに「地（知）の拠点整備事業」を地域住民や看護職の方々に理解していただくために、本事業のキックオフシンポジウムを開催し、COC 事業の説明の後、基調講演とシンポジウムを実施いたしました。

今回刊行しました COC 実績報告書は、平成 25 年度に実施した取り組みを中心にまとめています。COC 事業の考え方や活動内容をご理解いただくために、是非、この実績報告書に一度お目を通していただき、忌憚のないご批判やご意見をいただければ幸甚に存じます。

本事業の目標達成や「地（知）の拠点」の構築を目指して、全学一丸となって本事業に取り組んでいきたいと思えます。今後とも神戸市看護大学の取り組みに対するご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

神戸市看護大学学長  
地域連携教育・研究センター長

鈴木志津枝

## 目次

緒言	鈴木志津枝学長	・・・1
目次		・・・2
1章 神戸市看護大学 COC 事業概要		・・・3
(1) 2013 年度補助金交付概要		・・・4
(2) 神戸市看護大学 COC 事業広報パンフレット		・・・5
(3) 神戸市看護大学 COC 事業実施組織図		・・・13
(4) 神戸市看護大学学報『回廊』第 11 号(pp.2-3)		・・・14
(5) コラボ教育概念図（最新版）		・・・16
2章 神戸市看護大学 COC 事業初年度(2013 年度)活動報告		・・・17
(1) COC 事業関連アンケート(学生対象)報告		
2013 年度 COC 事業に関する本学学生への調査について		
調査票・調査結果	評価部門・相原洋子	・・・19
(2) 各種活動報告		
1) 近隣地区との連携(→本冊子 p.7 参照)		
2) 文科省シンポジウムポスターセッション参加(→本冊子 p.9 参照)		
3) 本学地域連携教育センターとの協力開催事業(広報資料)		・・・32
「ふるさとニュータウン！ 魅力アップ人・縁卓会議」に参加		
4) COC 事業 HP の開設	COC 事務局	・・・34
5) 研究助成実施準備	本学研究紀要委員会	
「地(知)の拠点整備事業(COC)」共同研究助成募集要領		・・・35
6) 2013 年度 COC 事業関連会議一覧		・・・36
7) キックオフシンポジウム		
シンポジウム報告	相原洋子	・・・37
シンポジウムまとめ	石原逸子	・・・45
キックオフシンポジウム(広報チラシ)COC 事務局		・・・46
3章 来年度(2014 年度)の事業計画		・・・47
(1) COC 事業スケジュール(2014 年度事業調書より)		・・・49
(2) 実績報告冊子発行計画	COC 編集部門	・・・50
編集後記		・・・51